

令和4年度 社会福祉法人慈恵療育会事業報告

令和4年度は、社会福祉法の趣旨に則り、定例の理事会、評議員会を開催するとともに、予算、決算、事業計画等を策定、遂行した。

1 理事会の開催状況について

開 催 日	議 題
令和4年5月24日（火） （第1回）	ア 令和4年度定時評議員会について イ 令和3年度事業報告及び計算書類の承認について ウ 社会福祉法人慈恵療育会評議員選任委員会の開催について エ 社会福祉法人慈恵療育会評議員の解任及び新任候補者の推薦について オ 中長期計画の進捗状況について
令和4年10月19日（水） （第2回）	ア 社会福祉法人慈恵療育会育児・介護休業等規程の制定について イ 臨時評議員会の開催について ウ 相模原療育園増築工事の借入金について エ 令和4年度前期業務執行の状況について オ 相模原療育園増築について カ 損害賠償請求の訴えについて
令和4年12月14日（水） （第3回）	ア 令和4年度臨時評議員会の開催について イ 社会福祉法人慈恵療育会定款の一部改正について
令和5年3月29日（水） （第4回）	ア 社会福祉法人慈恵療育会就業規則の一部改正について イ 令和5年度各事業計画（案）について（慈恵療育会、相模原療育園、児童発達支援センターバンビ、相談支援事業所アウル） ウ 令和5年度社会福祉法人慈恵療育会予算（案）について エ 損害賠償請求の訴えについて

2 評議員会の開催状況

開 催 日 等	議 題
令和4年6月20日（金） （第1回）	ア 令和3年度事業報告及び計算書類の承認について イ 中長期計画の進捗状況について ウ 相模原療育園増築計画について エ 損害賠償請求の訴えについて
令和4年12月21日（水） （第2回）	ア 社会福祉法人慈恵療育会定款の一部改正について

3 法人監査の実施状況

監事による監査

実施日 令和4年5月20日（金）

監査対象 令和3年度各事業報告

相模原療育園拠点区分収支状況について

児童発達支援センターバンビ拠点区分収支状況について

監査実施者 法人監事2名（中島健一朗・眞崎 正剛）

4 第三者委員会の開催

開催日	令和4年7月8日（金）
委員	松田 壯吾（弁護士）、齋藤 弘（有識者）、鈴木 眞佐子（有識者）
内容	令和3年度 苦情・要望等の事例と対応状況について 令和4年度 苦情解決体制について 令和3年度 社会福祉法人慈恵療育会事業報告 損害賠償請求の訴え（係争中の事案）について

5 法人の施策について

（1）働きがいのある職場づくり、人員確保、人材育成、研修等について

- ① 医師、医療スタッフ、看護師、生活支援員及び保育士、児童指導員等、各施設での必要人員確保に努めた。
- ② 産業医・衛生委員会を通じ、職員健康管理（腰痛予防・メンタルヘルスケアを含む）を積極的に行い、働きやすい職場環境づくりに努めた。
ストレスチェックについては、本年度末までに所要のスケジュールを終え、「心理的な負担の程度を把握するための検査結果等報告書」を所轄労働基準監督署に提出した。
- ③ 利用者に適切なサービスを提供するため、各種研修の実施、派遣などを通じて職員の専門的な知識を高めた。
- ④ 人材育成に資するため、職員評価制度については、昨年度に引き続き目標管理制度を管理職以下、全ての一般職員に実施した。

（2）人権擁護と福祉サービスの向上について

障害者基本法、障害者虐待防止法、障害者差別解消法等の趣旨を踏まえ、職員研修の機会を通じ、利用者の人権や主体性を大切にしながら、個人情報保護、虐待防止等、コンプライアンスの徹底を図るとともに、利用者の尊厳に配慮した、良質かつ安心、安全な医療、福祉、療育サービスの提供に努めた。

（3）事業実施状況等の公表について

適正な事業活動推進のため、ホームページにより法人の運営状況・各施設の事業実施状況等を公表するとともに、施設での事業結果、利用者の施設での生活など内容を適宜更新し、広報活動の充実に努めた。

また、国のシステム（社会福祉法人の財務諸表等電子開示システム）に当法人の財務諸表等を掲載した。

（4）財政基盤の安定化

安定的、継続的な各事業運営を推進するため、取引業者に対して、納入価格の削減交渉を継続的に行うなど、諸経費の節減に努めるとともに、各事業においては、ニーズの把握とサービス向上に努め、利用者確保を行うことで、法人財政基盤の安定化に努めた。

（5）相模原療育園増築計画について

令和4年11月30日に竣工し、令和5年1月18日に病床の移動が完了した。

以上